



合格証書を手に喜びを語った月館さん

月館さん(八学大地域)宅建合格

八戸学院大学地域経営
学科3年の月館空さん

八戸(八戸市在住)が、昨年10月に行われた宅建物取引士(宅建)試験に合格した。同大の学生の

合格は初めてで、独学で合格率18・7%の難関を突破した月館さんは「率直にうれしい。卒業後は資格を生かした仕事に就きたい」と喜びを語った。

同学科の学生は簿記や情報処理の資格を取得するのが一般的だが、月館さんは「法律基礎」の授業を受けてから法律系の資格に興味を持った。同学科長の高須則行教授の助言もあり、宅建の試験に挑戦を決めた。

同大初、独学で難関突破

大学2年の秋からテキストや過去問題を解いたり、ユーチューブの解説動画を見たりして理解を深めた。3年になると勉強時間が増え、長くて1日に5時間集中して取り組むことも。試験直前には「いけるんじゃないか」と手応えを感じていたものの、試験問題が例年より難しく、合格発表まで「心臓がバクバクだった」という。

月館さんは地元就職を希望しており「不動産や金融関係を目指したい」と意欲を語った。

(千葉真由美)